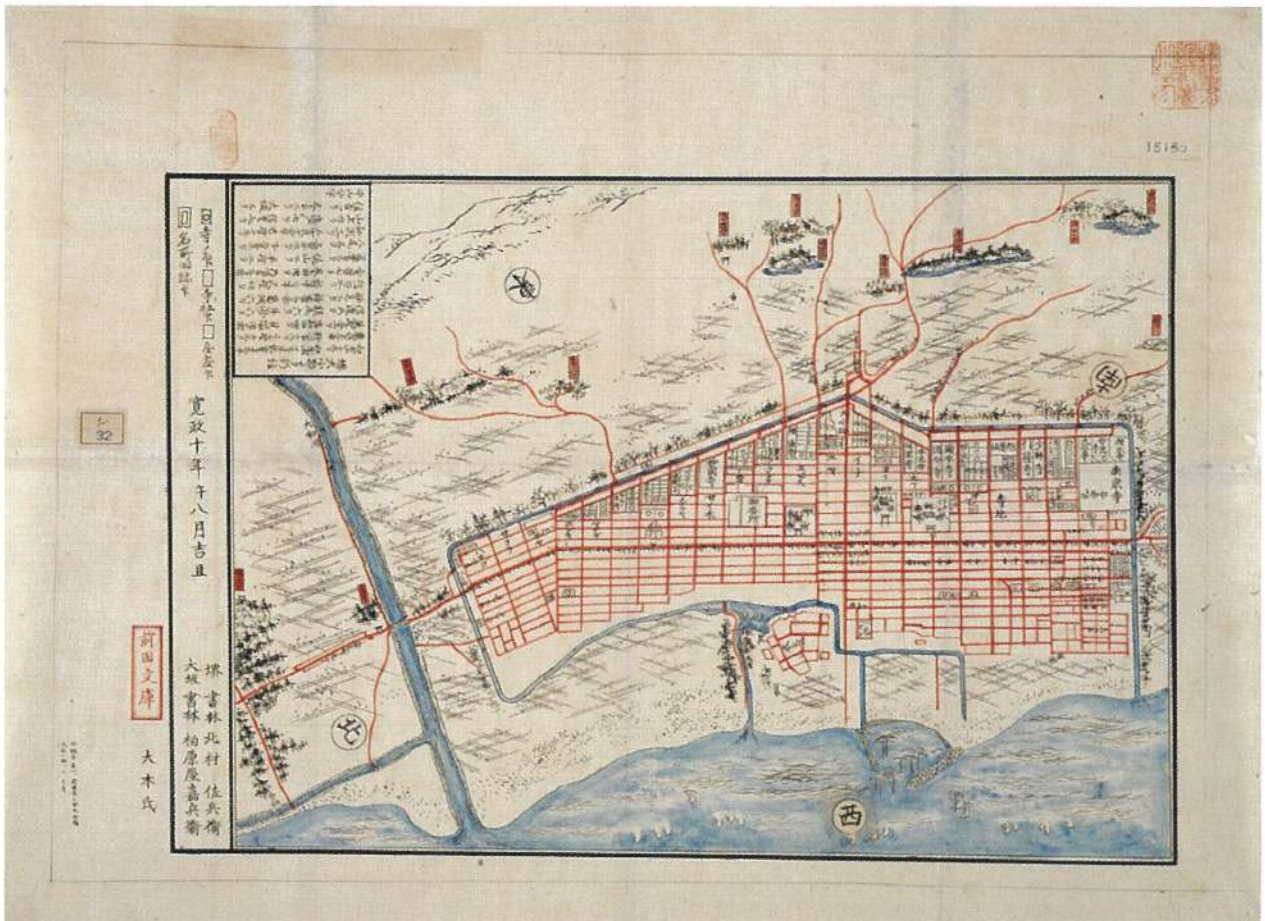


堺 研究

第 48 号

令和 8 年 3 月



目 次

医療のまち・戦国の堺

…………… 天野 忠幸 (1)

浜寺町の方面委員制度について

…………… 江坂 正太 (31)

史料紹介

南河内郡大伴村西村亀三治文書について

…………… 岡田 光代 (46)

堺市立中央図書館所蔵『資料採訪目録』について

…………… 竹田 芳則 (51)

(表紙解説)

「堺細見絵図」寛政10年(1798)成立、大正14年(1925)写

大正時代末から昭和初期にかけて行われた『堺市史』の編纂では、資料収集の方法として、原資料の入手の他に、複製の作成を採用しました。この「堺細見絵図」は複製の作成により収集された資料の一つであり、少林寺町の前田長三郎氏が所蔵する同絵図を精巧に筆写しています。絵図中には寛政10年(1798)の寺社や名所旧跡、芝居小屋等の位置が印されており、観光客向けに作成、販売されたものと考えられます。

なお、この「堺細見絵図」は筆写複製の他、撮影複製も行われており、「堺市史史料写真編」と呼ばれる写真群の一つに含まれています。また同絵図は印刷出版されたものですが、当館ではその一つを2025年度に購入し所蔵しています。

令和八年三月三十一日

堺研究 第四十八号

編集兼
発行者
堺市堺区大仙中町十八番一号
堺市立中央図書館

印刷所
真生印刷株式会社